平成 29 年度　信州やまほいく研修交流会（第３回）実施要領

1　趣旨

信州型自然保育認定制度が施行されて２年、既に 111 園の認定園が誕生しました。

自然保育や「信州やまほいく」という言葉の認知は着実に広がりつつありますが、その基本理念を日々の保育に活かすために、現場の保育者のみなさんは日々試行錯誤の連続ではないでしょうか。

保育・幼児教育の範囲は子どもの生活全般にわたって幅広く、自然との関わりが子どもの育ちに不可欠だと理解できても、具体的にどのようなアプローチをすればよいのか、悩む場面も多いことと思います。今回の研修交流会では、現場の保育者同士が日頃の実践内容や思いを気軽に語り合いながら、長野県野外保育連盟に加盟する信州やまほいく認定園のみなさんに御協力をいただき、より深く自然保育について学びあえることを期待しています。

2　開催日時

平成２９年１０月１５日(日)　１０時から１５時まで

3　会場

県立長野図書館 第 1･第 2 会議室（長野市若里１－１－４　電話０２６－２２８－４５００）

4　主催　　長野県

5　参加対象

信州型自然保育認定園（Ｈ29 年度認定予定の園を含む）及びＨ30 年度以降の認定を希望する園の保育者等　※定員に余裕ある場合には、保護者や小学校教諭等も参加可能とする。

6　定員　　50 名

7　参加費　　無料

8　日程･内容

９：３０　受付

１０：００　開会

１０：０５　総論講義『森のようちえんの大切にしていること』～そこから育つこと～

講師：野あそび保育みっけ　代表　内田幸一氏

１２：００　昼食

１３：００　　分科会

番号	テ　ー　マ	ファシリテーター
1	『体験』　～心と頭と体を育む体験を考える～	野外保育森のいえ“ぽっち” 保育士 名取あゆみ氏
2	『異年齢』 ～ゆっくり　じっくり　たっぷりが生みだすもの～	森のようちえん　ぴっぴ 代表　中澤眞弓氏
3	『生活』　～暮らしの中で育つもの～	響育の山里　くじら雲 代表　依田敬子氏
4	『関わり』　～やまほいくならではの関わりとは 子ども対保育者・自然・地域文化など～	里山保育　ひなたぼっこ 代表　神澤真江氏
5	『いのち』　～いのちと出逢う保育～	森のようちえん　ちいろば 代表　内保 亘氏
6	『表現』　～自然の中で育まれる表現とは～	山の遊び舎　はらぺこ 保育士　小林成親氏

１４：３０　全体会

１５：００　閉会

９　参加申込み期限　　平成２９年１０月１０日（火）まで

１０　参加者の決定について

申込み順に受付けをします。なお、定員超過となった場合は事前にご連絡します。

１１　申込み・問い合わせ先

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692-2
長野県県民文化部次世代サポート課　担当：竹内、平井まで
電話 026-235-7210　ＦＡＸ026-235-7087　e-mail jisedai@pref.nagano.lg.jp

１２　その他

（１）今回の研修交流会は座学のため、傷害保険への加入は必要ありません。
（２）会場までの往復に係る旅費等は各自負担となります。なお、現在図書館の外壁工事のため駐車場が非常に少なくなっておりますので、参加者の皆さまには公共交通機関をご利用いただきますよう、御協力をお願いいたします。（会場は長野駅から徒歩 10 分程度です。）
（３）午前のみ、あるいは午後のみ等の部分参加も可能です。
（４）終日参加の場合は、昼食をお持ちください。